

なんかつながる相談所 in 豊田工業高等専門学校

2024

2



つなぐ力でミライを変える！コーディネート報告



こういうことやりたいな
やりたいのに壁が色々あるな
とりあえず、なんかつながりた
いな...

そんな思いをもった人たちが、なんとなくつながる『**なんかつながる相談所**』(以下、**なんつな**)。主催は、なんつな共同代表(株)こいけやクリエイト 西村新さん、(株)eightの鬼木利瑛さん、社員の渋沢寿一さんです。

9月27日に実施された第5回目は、豊田工業高等専門学校での開催となりました。前回のなんつなで、「学生が学外の大人と交流する機会が必要と感じた」とおっしゃった建築学科の前田博子先生のひと言をきっかけに、当センターでは稲武地区のわくわく事業も活用しながら獣害対策に取り組む稲武獣害 IOT チームのみなさんをご紹介させていただきました。

前田先生が学校に掛け合って会場をご提供くださり、獣害 IOT チームのみなさんが平日にもかかわらずプレゼンを快諾くださいました。当日は建築学科の学生さんや一般の方を含め 30 名近い参加がありました。

獣害 IOT チームのみなさんが、企業をまたいでつながり、お互いの強みを活かしながら獣害対策のセンサー等を開発し、結果、地域課題の解決に繋がっていく取組みについて発表。「一人でやってきたことが、仲間と出逢い協働するこ





なんつな開催予定&申し込み

でもっと広げられた」「オンラインで出会っても、必ず会いに行く。困った時に助け合えるのはリアルで出会ったもの同士」と、関係性を大切に、何よりも活動を楽しんでいる様子を語ってくれました。

参加した学生からは「いま就活について考えているが、仕事一本でやらないといけなそう思っていた。私も好きな事をきっかけに仲間と仕事以外の楽しみを見つきたい」等、一般の参加者からは「ジビエというとお洒落で美味しいイメージしかなかった。山村地域の獣害がここまで深刻とは驚いた」等の感想がありました。

渋沢さんからは「獣害は深刻だが、1頭残らず駆除するのが正解なのか。廃村になった数年は猿などが跋扈するが、その後は出なくなる。獣にも人の営みが必要ということ。これからはどう獣と共存するのかという仕組みづくりと、人間の価値基準の

転換も必要。また、人と人が迷惑をかけ合い、それを許し合える関係性を築くことが重要。」とお話されました。



その後の参加者の自己紹介タイム、そしてなんかつながる時間は学生・大人の区別なく大いに盛り上がり、前田先生は「いろんな活動をされている方、様々な価値観の方と交流することがいかに大切かということを実感しました」と今回のご縁に感謝くださいました。

この機会に集まった他の団体ともつながりが生まれ、学生の活動の場が広がっています。

次回なんつな開催予定等は、開催中のまちさとミライ塾 + に随時掲載される予定です。ぜひチェックしてください！（松本）



つながる力でミライを変える。

おいでん・さんそんセンター

TEL.0565-77-4203

Mail: info@oidensanson.com

〒444-2843

豊田市旭八幡町堂山432-3(つくラッセル1階)

